

## 懐風館高校の歴史

懐風館高校は、平成21年4月1日に大阪府立羽曳野高等学校と同西浦高等学校が統合されて開校しました。

羽曳野高等学校と西浦高等学校は、ともに羽曳野市と深いつながりを持ちながらそれぞれが特色ある学校として発展し、政治、教育、企業などの各界でリーダーとして活躍する多くの優秀な卒業生を送り出してきました。

また、両校とも部活動が盛んで、バスケットボール部、バレーボール部、陸上競技部など全国大会や近畿大会、各種コンクールに出場する部がたくさんあり、当時の表彰状、楯、トロフィーなどは今でも懐風館高校の玄関や記念室に展示されています。



▲クラブ活動の様子

## 特色ある学び



▲ITCを活用した授業

懐風館には、将来スポーツリーダーとして活躍する人材を育てる「**スポーツリーダー専門コース**」と、保育

士・幼稚園・小学校等の教員をめざす「**チャイルドケアリーダー専門コース**」の特色ある2つの専門コースがあります。

さらに、文系・理系・看護・医療系の大学への進学や、一般企業への就職など様々な進路に応じた「**人文系**」と「**理数・メディカル系**」の2つの系を設置し、幅広い進路希望に対応する「**学び**」を展開しています。

また、羽曳野市から通学する生徒が最も多く、約4割を占めています。

生徒の学校生活の満足度が高く、地元、羽曳野市や南河内地域に愛着を持ち、卒業後は地域で活躍することを希望する生徒が多いことが特徴です。



▲海外高校生との交流



▲学校周辺の清掃活動

## 羽曳野市の皆様へ ～校長より～



羽曳野市民の皆様、いつも懐風館高校をご支援いただきありがとうございます。

懐風館高校は、母体校である羽曳野高校と西浦高校の時代から市民の皆様のご支援とご協力をいただきながら歩んでまいりました。

現在、新型コロナウイルスの影響により、市民の皆様との交流行事を中止せざるを得ない状況が続いていますが、一日も早くこの状況が回復し、交流が再開できることを心より願っております。

昨年、山入端市長より懇談の際に、「羽曳野市唯一の高等学校として応援している。コロナ禍に負けず、魅力ある

学校づくりを進めてほしい。」という激励のお言葉をいただきました。

今後も「懐風館PRIDE」をモットーに、市民の皆様にも愛される学校づくりに教職員一同取り組んでまいります。

これからも懐風館高校をよろしく願いたします。

大阪府立懐風館高等学校  
校長 竹内 伸一

【学校説明会】 2月20日(日) 10:00～12:00 ※事前の予約は必要ありません。

【問合せ】 大阪府立懐風館高等学校 ☎072-957-0001  
〒583-0847 羽曳野市大黒776 (近鉄南大阪線「駒ヶ谷」駅から南1.1km)  
ウェブサイト「懐風館高校」で検索

